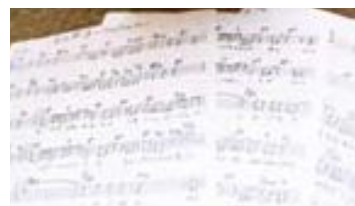




ストーリー
カバンストリートの物語を
みんなで歌いたい！
太田 博章さん(45歳)加広町



宵田商店街(中央町)を中心とするカバンストリートのテーマソング「豊岡靴通—Story Goes On—」を作詞・作曲した太田博章さん。同ストリートで作業服店を営んでいます。かばんを中心に、かつてのにぎわいを取り戻そうと「人に焦点を当てる」をキーワードに同ストリートの人々の想いを歌詞に込めました。メロディーは「We Are The World」をイメージし、ゆっくりにしたスタートから徐々に盛り上がり、みんなで歌えることを意識して作曲しました。

2011年12月から毎月第4日曜日に同商店街で開催されているカバストマルシェ。手作り雑貨の販売や音楽ライブなどが行われ、太田さんも仲間とバンドを組み歌います。「大人のクリエイターはもちろん、高校生も歌やダンスで参加している。商店街にいろんな人が集まるきっかけになっている」と、人とのつながりの大切さを実感しています。「みんなで協調しながら、自身の個性でもある音楽でカバンストリートを盛り上げた」と意気込みます。

Toyooka Topics —とよおかの“旬”な人と話題—



結団式の様子

幼年消防クラブ結団式 これで僕もわたしも消防士！

4月16日に森本へきち保育園で、24日に竹野認定こども園で幼年消防クラブの結団式が行われました。幼児期から防火に対する意識や興味を持つことを目的としたもので、今回新たに49人のちびっ子消防士が誕生しました。

当日、園児たちは、市消防職員から火事の恐ろしさや危険な遊びによる事故防止についての話を聞き「火遊びをしない、いたずら電話をしない、危険な場所には行かない」の三つの約束をしました。また、消防自動車や救急自動車を見学し、消防士の仕事についても学びました。

今後、夏、秋の2回、花火の遊び方や避難訓練などを行い、3月に修了式を迎えます。

たんとうチューリップまつり 今年のフラワーアートはオラダゾ

4月15～26日、たんとう花公園(但東町畑山)で、2015たんとうチューリップまつり(主催：同実行委員会)が開催され、約3万3千人の来場者が300種類100万本のチューリップを楽しみました。

会場では、チューリップの見本園や球根予約販売、チューリップ狩りなどが行われました。中でも人気だったのがフラワーアート。子どもから大人まで幅広い世代の来場者が、チューリップで表現された「クレヨンしんちゃん」に、カメラを向けていました。

家族で訪れた堀 圭佑君(京丹後市)は「こんなにたくさんのチューリップを見たのは初めて。しんちゃんが、とてもきれい」と感動した様子で話しました。



10万本のチューリップでクレヨンしんちゃん

